

1.「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

平成25年度より、教育課程編成委員会を年2回開催し、自己点検結果を基に教育内容、学校運営、学生支援、教員の質向上等について検討する機会としている。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

当校教育課程編成委員会規程に基づき開催し、課題を明確にし学校運営を行っている。また、その結果をHPで公表している。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和6年10月1日現在

名前	所属	任期	種別
三枝香代子	千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授	令和6年4月1日～令和7年3月31日	①
伊藤 茂理	元看護大学教授、同窓会理事	令和6年4月1日～令和7年3月31日	①
西村 武彦	実習施設 看護部長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
古川 勝規	学校長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
福田 優子	副学校長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
茂田 誠司	事務長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
會澤 正芳	事務長補佐	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
堀住 智美	事務主任	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
加藤 晴美	教育主事	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
小林 愛子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
大久保美香	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
今永麻衣子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
團 たまみ	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
常泉 雅美	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
林 裕子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
大山 和己	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③
久野 咲子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	③

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)

②学会や学術機関等の有識者

③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

教育課程編成委員会:年2回(前期5月頃・後期2月頃)開催

講師会議:年1回開催 2月～3月

NHO病院附属看護学校関東信越支部学校間評価 2月～3月

(開催日時)* 令和5年度の実績

教育課程編成委員会

第1回 令和5年10月26日 16:00～17:00

第2回 令和6年3月21日 16:00～17:00

講師会議

令和6年3月28日14:00～15:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

①地域・在宅看護論、母性看護学演習は実務経験のある外部講師に依頼する

②新カリキュラムの新しい実習科目である「成人看護学実習」は新カリキュラムのねらいに沿って実習場所を検討した。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

当校カリキュラムは看護実践能力の育成を目指し、より実践に近い演習・実習を組み込んでいる。また、社会人教育にも力を入れており学生自治会活動等を通じてマネジメント能力、社会人基礎力の向上を図る。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

実習施設実習指導者との定期的会議を開催し実習目標、内容、方法の共有化を行っている。また、実習指導場面で学校教員と指導者との情報共有を行い、連携を図っている。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
成人看護学実習 (成人期の対象理解と生活を支える看護)	臨地実習 目標:1)成人期の身体的・精神的・社会的特徴が理解できる 2)成人期の対象が健康を維持・促進し自立した生活を送るための援助が理解できる 3)多様な場で生活する成人の健康問題への援助が理解できる	NHO千葉医療センター 通院治療室 NHO千葉東病院 血液浄化センター NHO下総精神医療センター デイケア ちば県民保健予防財団総合健診センター 千葉市消防局中央消防署 八千代リハビリテーション病院
老年看護学実習	臨地実習 目標:1)高齢者の身体的・精神的・社会的特徴が理解できる 2)健康障害が高齢者におよぼす影響の理解と、生活機能障害に応じた援助ができる 3)高齢者のその人らしい生活を支える個性を活かした看護が実施できる 4)高齢者とその家族の健康を支えるシステムが理解できる 5)高齢者への尊敬・権利の尊重に基づいたケアを提供者としての態度がと	NHO千葉医療センター
小児看護学実習	臨地実習 目標:1)健康障害のある子どもと家族を理解する 2)子どもの健康状態や成長・発達を考慮した日常生活援助が実施できる 3)子どもの安全安楽を守るための援助が理解できる 4)小児看護における保健・医療・福祉の連携と看護が理解できる 5)子どもの権利を尊重した看護が理解できる	千葉市内保育園 NHO千葉東病院 NHO下志津病院
精神看護学実習	臨地実習 目標:1)精神に障害のある対象とその家族を理解できる 2)看護師に必要な治療的関わりについて理解し、対象のセルフケアレベルに応じた援助が実施できる 3)精神に障害のある対象に活用できる社会資源について理解できる	NHO下総精神神経センター
地域・在宅看護論実習	臨地実習 目標:1)地域包括ケアシステムの実態を理解するとともに、地域における健康の保持増進に向けて理解できる 2)在宅で療養している対象を理解し、在宅看護に必要な基礎的能力を習得できる 3)在宅で療養している対象を支えるチームの一員として、看護職者に求められる姿勢を身につける	訪問看護ステーション NHO千葉医療センター NHO下志津病院 介護医療院 秀眉園

(別途、以下の資料を提出)

* 企業等との連携に関する協定書等や講師契約書(本人の同意書及び企業等の承諾書)等

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

教員への研究助成金制度を活用し、教員は専門分野等の教育能力の向上を目的に年間計画に沿って学会・研修会・研究会に参加する。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

中堅看護教員・看護師長研修に1名受講した

②指導力の修得・向上のための研修等

教員全員が看護診断研修初級・中級・上級コース受講した

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

国立病院機構の管理研修や臨床管理研修などの研修を予定している。

②指導力の修得・向上のための研修等

企業が企画している研修の参加を行う予定である。

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

当校学校関係者評価委員会規程に基づき学校関係者評価を行う

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	(1) 教育理念・目標
(2) 学校運営	(2) 学校運営
(3) 教育活動	(3) 教育活動
(4) 学修成果	(4) 学修成果
(5) 学生支援	(5) 学生支援
(6) 教育環境	(6) 教育環境
(7) 学生の受入れ募集	(7) 学生の受入れ募集
(8) 財務	(8) 財務
(9) 法令等の遵守	(9) 法令等の遵守
(10) 社会貢献・地域貢献	(10) 社会貢献・地域貢献
(11) 国際交流	(11) 国際交流

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

評価結果は後期または翌年の学校運営方針に盛り込み、アクションプランを作成し改善に取り組んでいる

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和6年10月1日現在

名前	所属	任期	種別
三枝香代子	千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授	令和6年4月1日～令和7年3月31日	企業等委員
伊藤 茂理	元看護大学教授、同窓会理事	令和6年4月1日～令和7年3月31日	同窓会理事
西村 武彦	実習施設 看護部長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	企業等委員
古川 勝規	学校長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
福田 優子	副学校長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
茂田 誠司	事務長	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
會澤 正芳	事務長補佐	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
堀住 智美	事務主任	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
加藤 晴美	教育主事	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
小林 愛子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
大久保美香	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
今永麻衣子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
團 たまみ	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
常泉 雅美	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
林 裕子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
大山 和己	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員
久野 咲子	教員	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学校職員

※委員A104:L119の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例) 企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ) ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他()

URL <http://chiba-kango.sakura.ne.jp/>

公表時期: 令和6年5月頃

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

主な実習先である県下NHO病院についてはその都度報告している

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校の概要、教育理念、教育目的、教育目標
(2)各学科等の教育	カリキュラム、職業実践専門課程の基本情報について
(3)教職員	職業実践専門課程の基本情報について
(4)キャリア教育・実践的職業教育	看護学生の1日、在学生インタビュー
(5)様々な教育活動・教育環境	看護学生の1日、在学生インタビュー
(6)学生の生活支援	看護学生の1日、在学生インタビュー
(7)学生納付金・修学支援	財務諸表
(8)学校の財務	財務諸表
(9)学校評価	学校評価、卒業生のカリキュラムに対する満足度
(10)国際連携の状況	
(11)その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

URL <http://chiba-kango.sakura.ne.jp/>